

令和3年 第18回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 令和3年12月1日(水)
開会 午前10時00分 閉会 午前10時55分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第2・第3会議室
- 3 出席委員名 松本明彦 野木三司 久下多賀子 安達京子
- 4 説明者 教育次長 引野雅文 総括指導主事 久保有紀
教育総務課長 溝口容子 学校教育課長 小坂貴寛
子ども未来課長 服部智昭 生涯学習課長 川村義輝
文化財保護課長 新谷勝行
- 5 欠席者 田村浩章委員 教育理事 田辺健二
- 6 書記 教育総務課長補佐 吉岡祥嗣
- 7 議 事
 - (1) 議案第57号 京丹後市文化国際交流アドバイザー就任記念事業田中彩子京丹後公演及び子ども達との交流会の開催に係る後援について
【追加議案 議案第58号、議案第59号、報告第23号、報告第24号、報告第25号】
 - (2) 議案第58号 地域愛で育む無限の未来の子どもたちへの開催に係る後援について
 - (3) 議案第59号 AAR JAPAN チャリティ公演 モノオペラ『ガラシャ』の開催に係る後援について
 - (4) 報告第23号 京丹後市立湊小学校旧校舎解体撤去等工事請負契約の変更について
 - (5) 報告第24号 公文書部分公開決定等に係る審査請求の裁決について
 - (6) 報告第25号 個人情報不訂正決定等に係る審査請求について
- 8 その他
 - (1) 諸報告
 - ① 「共催」・「後援」に係る11月期承認について
 - (2) 各課報告
 - ① 12月学校行事予定について
 - ② 12月保育所・こども園行事予定について
 - ③ 生涯学習課の行事予定について
- 9 会議録 別添のとおり(全11頁)

10 会議録署名

別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

令和4年1月26日

教 育 長 松本 明彦

署 名 委 員 野木 三司

- 〔招集者〕 京丹後市教育委員会教育長 松本明彦
- 〔被招集者〕 野木三司 久下多賀子 安達京子
- 〔説明者〕 教育次長 引野雅文 総括指導主事 久保有紀
- 教育総務課長 溝口容子 学校教育課長 小坂貴寛
- 子ども未来課長 服部智昭 生涯学習課長 川村義輝
- 文化財保護課長 新谷勝行
- 〔欠席者〕 田村浩章委員 教育理事 田辺健二
- 〔書記〕 教育総務課長補佐 吉岡祥嗣

〈松本教育長〉

ただ今から「令和3年 第18回京丹後市教育委員会定例会」を開会いたします。

皆さんおはようございます。先週あたりからぐんと冷え込み、霰が屋根を打つ音が聞こえてくる季節となりました。

そうした中、新型コロナウイルス感染症ですが、8月下旬には、京都府では1日の新規感染者数が500人を超え、重症病床の逼迫も見られましたが、その後、感染者数は下がり続け、2か月後の10月下旬からは1日平均の新規感染者数が1桁となり、直近でも0から数名と大変低い状況となり、高度重症病床も10月下旬からずっと府内では使用がなくなるなど、大変安定した状況が持続しています。

こうした状況を受けて、教育現場でも修学旅行や学習発表会などの学校行事も感染防止対策をしながらも、これまでに近い形で実施することができましたし、この11月に集中していた修学旅行も今週末に小学校2校を残すのみとなりました。

状況は落ち着いていますが、新たな変異株についてのニュース報道もされていますので、今後も学校等の現場と連携し、状況に応じた教育活動が確実に進むよう連携を強めていきたいと考えているところです。

また11月には、保幼小中一貫教育授業研究会が弥栄学園で実施され、弥栄中学校の授業を参観しましたが、委員の皆さんも感じられたと思いますが、課題解決型の学習が公開されたすべての学年で見られるなど、学園単位での授業改善が確実に成果を上げてきていることがよくわかる内容だったと思います。

さらに、11月の教育委員会議定例会で承認いただきました京丹後市学校適正配置基

本計画ですが、それを受け、12月議会に上程し、現在文教厚生常任委員会での時間をかけた審議をいただいているところです。

本日は、「京丹後市文化国際交流アドバイザー就任記念事業田中彩子京丹後公演及び子ども達との交流会の開催に係る後援について」他2議案と報告議案3件の審議を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。

〈松本教育長〉

それでは、令和3年第17回教育委員会（11月定例会）開催後の諸会議、行事等を中心に、教育長の動静を報告させていただきます。

【教育長動静報告】

〈松本教育長〉

以上です。御質問等ありましたらお願いいたします。

〈全委員〉

なし。

〈松本教育長〉

本日の会議録署名委員の指名をいたします。

野木委員を指名しますのでお願いします。

それでは、お手元の会議次第に沿って議事を進めさせていただきます。

〈松本教育長〉

議案第57号「京丹後市文化国際交流アドバイザー就任記念事業田中彩子京丹後公演及び子ども達との交流会の開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

<引野教育次長>

議案第57号「京丹後市文化国際交流アドバイザー就任記念事業田中彩子京丹後公演及び子ども達との交流会の開催に係る後援について」を説明させていただきます。

まず事業目的です。この事業は、舞鶴市出身で、本年5月に京丹後市の文化国際交流アドバイザーに御就任いただきました田中彩子氏の、アドバイザー就任記念事業として京丹後市で開催されるもので、昨年度行われましたモノオペラガラシャ京丹後公演に続く、田中彩子さんに係る取組みとなります。田中彩子さんの世界的に認められた素晴らしい歌声を通じて、市民、特に未来ある子どもたちに、普段なかなか触れることができない本物の文化芸術を身近に感じてもらい、将来の人生に少しでも役立ててもらおうというものです。また、丹後ちりめんで製作するステージドレスで丹後の伝統産業や文化を国内外に発信し、丹後の魅力を広くPRすることを目的としています。

事業内容につきましては、ソプラノ歌手田中彩子さんによるソプラノリサイタルです。なお、公演の翌日には市内の小学校、高学年の児童たちとの音楽交流会も計画されています。

開催日につきましては、公演が令和4年2月6日日曜日午後2時から丹後文化会館で、入場料は一般が3,500円、高校生以下は1,500円、入場予定は760人となっています。

また、子どもたちとの交流会は翌7日月曜日の午後となっており、会場は現在調整中となっています。

主催は田中彩子京丹後公演実行委員会、後援は京都府、京都府教育委員会、京丹後市、海の京都DMOで、申請者は田中彩子京丹後公演実行委員会 会長 久保 幸司 氏です。

以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

<松本教育長>

議案第57号を説明させていただきました。

御質問、御意見等がございましたらお願いします。

<野木委員>

大変期待している計画なのですが、前回初めての峰山こども園での子どもたちとの交流を拝見して、非常に感銘を受けて、もう一度このようなチャンスが子どもたちにあればよいと感じたので、あえて言わせていただきます。

この計画書の中の4番目、期待される成果のところ、丹後の文化力の向上とかこういう書式で、丹後がこうなることを成果としているというこの書き方を否定するものではありませんが、前回の公演が非常に素晴らしかったのであえて申し上げると、田中さ

ん個人に対する敬意と言いますか、敬う心がこの文章に感じられない。この超一流の方から学びたい、学ばせたいというそういった言葉が根底にあってこういう成果を生みたいのだということがこの箇条書きにしてある中にあれば、すごくうれしいなと思うのですが、こういう書式になるので仕方がないとは思いますが、そのくらい前回の子どもたちとの交流が素晴らしかったということを書いたかったということです。以上です。

<松本教育長>

ありがとうございます。確かに、期待される成果として端的にまとめすぎると、目的等見えにくくなっているところがあると思いますが、生涯学習課長どうですか。

<川村生涯学習課長>

はい。確かにこの後援申請に添付されている先方から出された事業計画書の中では、委員が御指摘されるようなところが読み取れない部分があるということは聞かせてもらっています。

今後実際に取組みをする中で、関係者の方ともお会いする機会もありますので、そういった御意見を聞かせていただいたとお伝えはしていきたいと思っています。

また今後こういうことがありましたら、事前に追加していただけるようにこちらからも指導をしていきたいと思っています。

<松本教育長>

市内の小学校でも交流会を予定しているということがありますが、現在の状況等がありましたらお願いします。

<川村生涯学習課長>

11月に入ってから市内の校長会のほうで、御本人からそういった御意向があるということで、校長先生方に御説明させていただきまして、現在、島津小学校と大宮南小学校から、是非うちでやってほしいという御意向を聞かせていただいています。2校離れた学校ということで当初はどちらか1校での実施を考えていましたが、せっかくの機会ですので、2校同時に行えるように今調整をしており、まだ確定ではありませんが、大宮南小学校の子どもたちをマイクロバスで島津小学校にお送りして、そこで合同で聞いていただいて、それぞれの学校からも合唱の発表もしていただいて、いろいろアドバイスをいただくというようなことで進めています。

<松本教育長>

小学生との交流も、せっかく来ていただくということで十分に田中彩子さんの業績等も踏まえた交流をしていくということで今考えているということです。

ほかに何かございますでしょうか。

<久下委員>

今年度2回目ということですが、今後継続していくような予定はありますか。

<川村生涯学習課長>

田中彩子さんに関する公演が昨年度に続き今年度2回目ということになります。このモノオペラですとかソプラノのリサイタルということは来年度以降も継続していくというような具体的な計画やお話は今のところありません。ただ、田中さん御本人も、子どもたちへ自分の経験を踏まえた話をしていきたい、また、歌の指導もしていきたいというお話は直接聞かせていただいていますので、海外に在住されて海外を拠点に活動されていますので、実際にどういった計画で日本に帰ってこられるかわかりませんが、機会があるごとに、それからネットを通じての交流もできると思いますので、御本人さんとも相談させていただいて、可能な範囲でできることがあればやっていきたいなと思っています。

<松本教育長>

それではお諮りをいたします。

議案第57号「京丹後市文化国際交流アドバイザー就任記念事業田中彩子京丹後公演及び子ども達との交流会の開催に係る後援について」につきまして、承認に御異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<松本教育長>

異議なしと認め、承認とします。

<松本教育長>

続きまして、追加議案を2件、報告議案3件を準備しています。

はじめに、議案第58号「地域愛で育む無限の未来の子どもたちへの開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

<引野教育次長>

議案第58号「地域愛で育む無限の未来の子どもたちへの開催に係る後援について」を説明させていただきます。

まず事業目的ですが、この事業は地域の子どもたちにスポーツを始め様々な体験活動の機会を充実させ提供することにより、地域の子どもたちに元気と活力を与えようとするもので、地元の有志や各種団体などの賛同者が地協ボランティアを設立し、手作りで作り上げるスポーツ体験学習活動です。加速化する少子化や都市部への若者の流出による人口減少や、コロナ禍における子どもたちの学びや体験機会の喪失等により、世界生活での人との関わり方や集団生活で必要となるコミュニケーション能力の低下が危惧される中、この事業を通じた地域の方との体験学習活動や交流により地域住民の一体化や子どもたちの輝ける学びの場の構築を目的としています。

事業内容につきましては、京都サンガF.C.のプロサッカー選手とのリモートによる交流会と京丹後市を拠点に本年1月に発足しました女子サッカークラブKYOTO TANGO QUEENSによる体験教室です。

開催は、令和3年12月18日土曜日午後1時から、京丹後市の五箇体育館において、参加費は無料で、参加予定人数は100人となっています。

主催は地協ボランティア、共催として一般社団法人京都芸術花火振興会、株式会社JSEで、申請者は地協ボランティア会長 安田 拳慈 氏となっています。

以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

<松本教育長>

議案第58号を説明させていただきました。

御質問、御意見等がございましたらお願いします。

〈全委員〉

なし。

〈松本教育長〉

それではお諮りをいたします。

議案第58号「地域愛で育む無限の未来の子どもたちへの開催に係る後援について」につきまして、承認に御異議ございませんか。

〈全委員〉

異議なし。

〈松本教育長〉

異議なしと認め、承認とします。

〈松本教育長〉

次に、議案第59号「AAR JAPAN チャリティ公演 モノオペラ『ガラシャ』の開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

〈引野教育次長〉

議案第59号「AAR JAPAN チャリティ公演 モノオペラ『ガラシャ』の開催に係る後援について」を説明させていただきます。

まず事業目的ですが、この事業は昨年11月22日に京都府丹後文化会館で行われました田中彩子モノオペラ細川ガラシャ京丹後公演と同様に、田中彩子氏主演の舞台を、特定非営利活動法人難民を助ける会（AAR JAPAN）の主催により、東京の国立能楽堂を会場に開催されるというものです。

この難民を助ける会は1979年に設立された日本初の国際協力NGOで、これまで65以上の国や地域に支援を届け、現在は世界14か国で活動されています。今回このチャリティコンサートを通じ、より多くの方に世界の状況に関心を持っていただき、収益により難民や障害者支援、地雷・不発弾対策などの活動を行うことを目的とされています。本市いたしましては、昨年同様、明智光秀の娘細川ガラシャゆかりの地京丹後に

ついて、また田中彩子さんが着用される丹後ちりめんで作るオペラの舞台衣装により、丹後の伝統産業や文化を国内外に発信し、京丹後の魅力を広くPRすることができるものと、その効果に期待するものです。

事業内容につきましては、ソプラノ歌手田中彩子さんの歌とともに、ガラシャを取り巻く状況、ガラシャの半生を演じるもので、開催日は令和4年1月29日土曜日午後5時から国立能楽堂で、入場料がSS席12,000円、S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、GB席3,000円、入場予定は600人となっています。

主催は特定非営利活動法人難民を助ける会（AAR JAPAN）で、申請者は特定非営利活動法人難民を助ける会 会長 長 有紀枝 氏となっています。

以上、御審議のほどよろしくお願ひいたします。

<松本教育長>

議案第59号を説明させていただきました。

御質問、御意見等がありましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<松本教育長>

それではお諮りをいたします。

議案第59号「AAR JAPAN チャリティ公演 モノオペラ『ガラシャ』の開催に係る後援について」につきまして、承認に御異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<松本教育長>

異議なしと認め、承認とします。

<松本教育長>

次に、報告第23号「京丹後市立湊小学校旧校舎解体撤去等工事請負契約の変更について」を議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

<引野教育次長>

報告第23号「京丹後市立湊小学校旧校舎解体撤去等工事請負契約の変更について」説明を申し上げます。

本件は令和3年6月18日の教育委員会臨時会において報告し、また6月24日に京丹後市議会6月定例会において議決がありました京丹後市立湊小学校旧校舎解体撤去等工事請負契約について変更契約を行うものです。

契約金額3億3,173万9,100円に357万8,300円を増額し3億3,531万7,400円に、うち消費財及び地方消費税については当初3,015万8,100円を3,048万3,400円に、それぞれ変更するものです。

契約変更の理由といたしましては、当初設計に見込んでいなかった建材等においてアスベストの含有が確認されたため、撤去範囲について変更及び追加を行うこと、また杭抜き工のための湧水対策として強制排水工法を施工するための試掘等により、地下水位の低下が確認されたため排水範囲の縮小をするとともに、あわせて地元調整の結果排水の放流先を変更する必要性が生じたため送水管及び電源工事が追加されたものです。

なお、工期は当初の予定どおり令和4年3月31日までとしています。

2枚目の図面をご覧ください。

少し見にくいかと思いますが、赤色で記載された部分がアスベストの撤去範囲が今回追加された部分となります。

3枚目の図面につきましては、赤色の点線が当初計画していました排水の放流位置で、実線が変更後の放流位置となります。

4枚目の図面ですが、3組設置予定をしていました強制排水に係るポンプ設置を2組に変更したというものです。

現在は、契約の相手方と変更に係る仮契約の締結準備をしていますが、当初の計画において予定価格が1億5,000万円を超える計画につきましては地方自治法第96条第1項第5号及び京丹後市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、変更契約についても議会の承認を受ける必要がありますので、来たる12月10日の12月市議会定例会において変更契約締結について提案の予定としています。

以上、説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

〈松本教育長〉

報告第 2 3 号を説明させていただきました。

御質問、御意見等がございましたらお願いします。

〈全委員〉

なし。

〈松本教育長〉

次に、会議の非公開についてお諮りします。

報告第 2 4 号及び報告第 2 5 号は、京丹後市教育委員会会議規則第 1 6 条第 1 項第 2 号の規定により、非公開としてよろしいでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈松本教育長〉

異議なしということで全員の賛同を得ましたので、報告第 2 4 号及び報告第 2 5 号については非公開といたします。

(非公開部分省略 報告第 2 4 号及び報告第 2 5 号について報告)

〈松本教育長〉

これより会議を公開といたします。

それでは以上で本日の議事は全て終了させていただきました。

続いて、4 のその他ということで諸報告、各課報告を順次いたします。

(1) 諸報告

〈引野教育次長〉

① 「共催」・「後援」に係る11月期承認について

(2) 各課報告

〈学校教育課・子ども未来課・生涯学習課〉

- ① 12月学校行事予定について
- ② 12月保育所・こども園行事予定について
- ③ 生涯学習課の行事予定について

〈松本教育長〉

全体を通して何か御質問等がありますか。

〈松本教育長〉

ないようでしたら、以上で第18回京丹後市教育委員会定例会を閉会いたします。御苦勞様でした。

〈閉会 午前10時55分〉

[1月定例会 令和4年1月4日(火) 午後1時00分から]